



# 横浜訓盲学院 だより

第11号(2007年11月号)

2007年10月29日発行

## トピックス

一貫した指導体制/11月の聖句	.....1P
各種イベント日記	.....2P
思うツボ/視覚障害ミニ知識/生徒募集	.....3P
バザーのご案内/賛助金・寄附金の御礼	.....4P

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地  
 URL: <http://homepage3.nifty.com/kunmou/>  
 事務部  
 TEL045-641-2626 FAX045-641-2627  
 E-mail: [kunmou-jm@nifty.com](mailto:kunmou-jm@nifty.com)  
 普通部  
 TEL. FAX045-662-1710  
 E-mail: [kunmou-fu@nifty.com](mailto:kunmou-fu@nifty.com)  
 理療科  
 TEL. FAX045-662-1833  
 E-mail: [kunmou-ri@nifty.com](mailto:kunmou-ri@nifty.com)

## 一貫した指導体制

学院長 北村光之

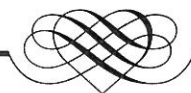
本校の今年度における普通科在籍児童・生徒の多くは重複障害といって、視覚だけでなく、その他の障害(聴覚や知的の障害など)を併せ持っています。

重複障害の授業は、普通学校のような教科指導はできませんので、自立活動が中心の内容です。教員は一人ひとりの能力に応じた指導計画を作り、手作りの教材を用いて授業を進めていきます。会話が難しい場合は、身振りサインや指文字といった特別な方法を用いて、コミュニケーションをとっています。ですから、重複障害教育は長い教育期間と教員の専門性を必要とします。

教員の異動で指導方法が変わったりすると効果は現れません。その点、私立は公立のような教員の異動がありませんので、長期間の一貫した指導体制による教育を受けることができます。

今年の4月から全国に先駆けて重複障害教育を行う専攻科生活科を開設しました。重複障害生徒のより豊かな社会自立の為には、専攻科でのさらに実践的な教育が必要と考えたからです。

本校は、幼稚部から専攻科生活科まで一貫した指導による教育を行います。本校の教育にご理解とご協力をお願いいたします。



「味わい、見よ、主の恵み深さを。」

詩編 34編 9節

## 11月の聖句

神の恵みとしての収穫を喜ぶ季節です。食物を育てて下さる人達に感謝をしましょう。



## 竹之丸健康講座



去る9月29日(土)に、竹之丸地区センターと本学院との共同により、健康講座を実施しました。昨年も肩こりをテーマに実施しましたが、今年は家庭でできる腰痛講座と題して7名の方に参加頂きました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、皆さん非常に熱心に参加されており、私どもも様を正す思いで一生懸命説明させて頂きました。講義だけではなく、実際にそれぞれのご家庭で実践できるようにペアでの練習と、講師である私も教員が実際に施術させて頂いたり、とても充実した一日となりました。

まだまだ知名度の薄い私達ですが、これからもこういった皆さんの出会いを大切にしていきたいと思っています。

## 修学旅行に行ってきました!



9月26、27日の2日間で小学部6年生7名が伊豆高原へ修学旅行に行ってきました。

1日目はぐらんぱる公園で乗馬やゴーカートを楽しみ、お昼はバーベキューでおなかいっぱいになりました。

2日目は、伊豆オルゴール館でコンサートを聴いて、その後はそれぞれ好きな曲を選んでオルゴール作りを体験しました。2日間とも天候に恵まれ、笑顔の絶えない修学旅行となりました。

## 本牧プール教室



本学院では夏休みに入っすぐ、幼稚部から高等部まで全員で、本牧市民プールを利用して「プール教室」を行っています。今年も7月24日、25日に行いました。屋外でのプール教室はこの時期だけなので、みんなとても楽しみにしています。

朝は水温も低く、「いやだな～」と言っているお友達も、みんなの楽しそうな声にいつの間にかすっかり入ってしまって…スイスイ、プカ〜リ。本牧は大きな噴水や、ウォーターライダー、ちびっ子プール等があり、子どもたちは開放的な空間で楽しく過ごしました。来年も楽しみです。皆さん本牧で見かけたら声をかけてくださいね。一緒に泳ぎましょう!!



## 人形劇



日産労連様によるチャリティーきゃらばんが訓盲学院にやってきました。劇団飛行船による人形劇「ロビンフットの冒険」です。この日を楽しみにしていた子ども達に人形劇を観ての感想を聞いてみました。

(小6生徒点字作文より)

ニンギョーゲキノ コト  
キノー ボクワ ニンギョーゲキニ イキマシタ。  
ロビン フットト ダイジンデ タタカッテ スゴト  
オモイ マシタ。  
イチバン ウレシカッタノワ アクシュガ デキテ  
ウレシカッタ デス。

## はまどり乗船会

神奈川韓国青年商工会様からご招待をいただき、現在、大棧橋埠頭より運航している海上保安庁の海事広報艇「はまどり」に乗船させていただきました。当日は天候に恵まれ、気持ちの良い風と波しぶき、それから船の揺れやカモメの飛ぶ様子に子ども達は大喜び!



約1時間のクルージングにみんな大満足だったようです。

# 思うツボ

## 眼精疲労

近年私たちはテレビゲームやパソコンなどのコンピューター製品の普及に伴い目を酷使することが多くなりました。

眼精疲労のほとんどはそのような電子機器の長時間の使用によるものです。異常な目の渴きや眼球が固く感じたら要注意です。

普段から目が少し疲れたなと感じたら、自分で目の周りにホットタオルを当てたり、ツボ療法や眼球体操などを行い眼精疲労の回復のお手伝いをしてあげましょう。



### 眼精疲労に効くツボ

睛明(せいめい)・・・左右の目の目頭から少し鼻寄りのくぼみのところです。

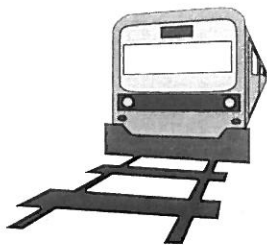
太陽(たいよう)・・・目尻とこめかみの間、少しくぼんでいるところ。

風池(ふうち)・・・頭の後ろ、髪の生えぎわで、頭を支える僧帽筋の外縁にあります。

【両親指の腹をツボにあて、十秒ずつ十回くらい押します。是非お試しあれ】

## 視覚障害ミニ知識

### ◎駅のホームドア



目の不自由な方にとって“外出すること”は社会参加の第一歩。盲学校やリハビリテーション施設の歩行訓練では、自宅周辺から通学・通勤などへと発展していきます。当然電車やバスの乗り降りも練習します。今回は駅ホームを例にとって交通バリアフリーについてお話ししましょう。

駅のホームには上り下りなどが両側に停車する「島型ホーム」と、片方が壁の「片側ホーム」があります。電車が入ってくる時「黄色い線までお下がり下さい」とアナウンスがあるように、乗客も安全には気を配らなければなりません。

「駅ホームから転落、死亡」というニュースを聞いたことがあると思います。その状況は様々ですが、数々の転落事故から「駅ホームは欄干のない橋」と言われるほど誰にとっても危険な場所なのです。

数年前から新幹線や各地の新しく開通する鉄道で可動式の「ホームドア」が設置されているのをご存知でしょうか。既存の駅でもこれらの設置が始まりつつあります。

平成19年春、横浜市営地下鉄でもこのホームドアの設置があざみ野駅から始まり、9月中旬には湘南台駅までの全線での運用となりました。

普段電車を利用される皆さん、駆け込み乗車をする前に安全についてちょっと考えてみませんか。

## 平成20年度生徒募集

### 【普通部】 幼児・児童・生徒募集

○募集定員		計	6名
幼稚部(3歳児・4歳児・5歳児)			
小学部	1年生	4名	
中学部	1年生	4名	
高等部普通科	1年生	4名	
高等部専攻科生活科	1年生	4名	

○募集期間	
一次募集	平成20年 1月 8日～平成20年2月13日
二次募集	平成20年 2月18日～平成20年3月 5日

○入学検定方法	
第1回検定日	平成20年2月15日(金)午前9時～
第2回検定日	平成20年3月 7日(金)午前9時～
本人及び保護者との面接により決定します。	

○お問い合わせ  
普通部(直通) 045-662-1710

### 【高等部理療科】 生徒募集

○募集定員	
本科保健理療科(3年課程)	1年生 4名
専攻科理療科(3年課程)	1年生 8名

○募集期間	
一次募集	平成19年10月11日～平成20年1月16日
二次募集	平成20年11月21日～平成20年3月14日

○入学試験	
一次	平成20年1月19日(土)午前9時～
二次	随時。出願書類提出後、調整のうえ試験日を定め実施。

○お問い合わせ  
理療科(直通) 045-662-1833



今年も恒例のPTAバザーを開催致します。焼きそば・お好み焼き、生花の鉢植え、生徒の手作りコーナー、お得な雑貨販売など、楽しい催しが目白押し。理療科によるクイックマッサージも大人気です。また、地域交流フリーマーケットもありますので、ぜひお出かけ下さい。

日時:11月17日(土)12:00~15:00 場所:横浜訓盲学院 前庭・講堂

**臨床実習  
のご案内**

当学院では授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり灸の臨床(治療)を行っています。是非ご利用下さい。

- ◎あんま・マッサージ・指圧…月・水・木
- ◎はり灸 ……………火
- ◎はり灸・マッサージ ……………金
- ◎料 金 ……………一律1,000円
- ◎時 間 ……………9:45~12:00
- ◎ご予約はお電話で!

当日の朝 8:45~9:10  
TEL090-9009-5882

- ◎お問い合わせは理療科まで  
TEL045-662-1833

**19年度後期の主な行事予定**

11月 3日(土)	普通部保護者参観日
17日(土)	PTAバザー
12月21日(金)	クリスマス祝会
25日(月)~1月7日	冬休み
1月26日(土)	学校開放「お餅つき」
2月23日(土)	あん摩マッサージ指圧師国家試験
24日(日)	はり師・きゅう師国家試験
3月19日(水)	平成19年度卒業式・修了式

**学校開放のご案内**

もっともっと、地域の方々に訓盲学院や視覚障害について知ってもらいたいと思っています。どうぞご参加ください。

第3回 1月26日(土)「お餅つき」

※予定は変更になる場合があります。詳しくは横浜訓盲学院までお問い合わせ下さい。

**2007年度(平成19年度)賛助金・寄附金の御礼**

平素より、本学院の視覚障害教育にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。平成19年度(平成19年4月~平成19年9月)にかけて下記の方々よりご寄附をいただきました。ここに報告させていただきますとともに、心よりお礼申し上げます。

**ご芳名(敬称略)**

依田康子、米沢百合子、フェリス女学院大学奨学会、安實、山中大治、柴田輝夫  
今村義彦、渡邊貴士、渡邊寛子、山中幸也、山中正子、森田軍次、(株)オーチャー  
(有)増山住設、脇田純次、長嶋不二夫、安藤建設(株)横浜支店、森三枝子  
(有)フクオカコーポレーション、横浜訓盲学院PTA、北村太志、萩中英子、殿岡時仲  
可児國治、北村シノ、細田道子、神奈川韓国青年商工会、薄川裕男、北村光之  
菱の実特殊教育助成基金、(財)みずほ教育福祉財団、(財)ベルマーク教育助成財団

**ご協力をお願い(平成19年度 賛助会員)**

私どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしくご協力申し上げます。

- 【年会費】個人一口1,000円 法人一口10,000円(口数は問いません)
- 【お支払い方法】郵便振替 加入者名 学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)
- 【その他】会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
- 【お問い合わせ】横浜訓盲学院事務局 TEL045-641-2626